

シッサスクアドラングラリスエキス

シッサスとは

骨への効果

抗酸化・
抗炎症効果

抗メタボ
効果

バイオシサス®
とは

製品規格

●シッサス クアドラングラリスとは

シッサスクアドラングラリスはインドやアフリカの高温暖地帯原産のブドウ科の薬用植物です。古代アーユルヴェーダ医療で、一般的な強壮剤や鎮痛剤として使用されてきました。特に *had-jod* (骨の接着) と呼ばれ骨折の治療には有益な効果が知られていません。糖尿病抑制・体重減量・痔など幅広く処方されてきました。



●シッサスの骨への効果

シッサスには、骨の促進作用物質として知られる糖質コルチコイド受容体に結合する物質と似た物質が含まれているため、骨の健康をサポートする能力が近代科学において解明されています。臨床試験では、シッサスが骨折後の結合組織や造骨細胞の活性化・仮骨の石灰化を加速させる事が報告されています^{1)・2)}。また別のヒト臨床試験では、平均34% (33 - 55%) 骨折の治癒時間を短縮しており、その効果は筋肉に囲まれた骨の方がより大きいことが示されています³⁾。

またシッサスには、天然のカルシウムシュウ酸塩・カロチン・アスコルビン酸・植物ステロイドなどが含まれます。骨折治癒能力は、シッサスが糖コルチコイドのアンタゴニストとして機能し、代謝刺激によって骨芽細胞のカルシウム・硫酸・ストロンチウムの吸収量が増加すると考えられています²⁾。さらには卵巣摘出ラットにシッサスを投与した場合、骨密度の低下防止作用も観察されており⁴⁾、閉経後の女性の急激な骨密度の低下や、それに伴って起こる骨折の予防などにも効果があると考えられます。



●シッサスの抗炎症・抗酸化効果

タイでは、シッサスは、古くから痔の薬として使われてきました。動物実験では、人工的に誘発された浮腫に対し、鎮痛・抗炎症の効果を持つことがわかり、浮腫のサイズの抑制も見られました⁵⁾。また、シッサスは抗酸化剤としての働きがあり、生体内外両方において、脂質過酸化反応やラジカル産生を阻害し、抗酸化作用を示しました。この作用は細胞組織をダメージから保護する効果があると考えられます⁶⁾。

●シッサスの抗メタボ効果

さらにシッサスには、体重減少とメタボリックシンドローム (肥満・糖尿病・高脂血症・高血圧) の対策に役立つことが分かってきました。カメルーンのグループが行った研究によると、19歳から50歳の肥満体の被検者を対象に二重盲検試験を6週間行ったところ、シッサスを摂取したグループの体重・BMI・血糖・総コレステロール・LDLなどが減少しました⁷⁾。

●バイオシサス®とは

バイオアクティブズジャパン社では、インド産のシッサスクアドラングラリスから水抽出したバイオシサス®をご提供しています。このほど、マウスによる6,000mg/kg、6か月の慢性毒性試験を終了し、いかなる毒性も見られなかったという結果を得ています。また、LD₅₀は5,000mg/kg以上と判定されました。バイオシサス®は、農薬・ポジティブリストにも対応しておりますので、安心してご使用いただけます。

参考文献

- 1) Chopra *et al.* (1976) *Indian J. Med Res.* **64**:1365
- 2) Chopra *et al.* (1975) *Indian J. Med Res.* **63**:824
- 3) Udupa & Prasad (1962) *J. Indian. M. A.* **38** (11):590
- 4) Shirwaikar *et al.* (2003) *J. Ethnopharmacol.* **89**:245
- 5) Panthong *et al.* (2007) *J. Ethnopharmacol.* **110**(2):264
- 6) Jainu & Devi (2005) *African J. Biomed. Res.* **8**:95
- 7) Oben *et al.* (2006) *Lipids Health Dis.* **6**:4

●製品規格

外観・性状	:緑がかった茶色～茶色の粉体
溶解度	:水とアルコールに可溶
乾燥減量	:10.0%以下
重金属	:20ppm以下
ヒ素	:1ppm以下
鉛	:10ppm以下
タッブ密度	:0.30～0.50g/ml
ルース密度	:0.15～0.30g/ml
篩分試験	:20メッシュを100.0%通過 :40メッシュを95.0%以上通過
グリコシド含量	:15.0%以上 (重量法)
3-ケトステロン含量	:5.0%以上 (HPLC法)
微生物試験	:食品衛生法基準に準拠
梱包	:1kgまたは10kg
推奨使用量	:300mg/日



BIO ACTIVES JAPAN CORPORATION
バイオ アクティブズ ジャパン株式会社

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20-9F

TEL 03-5981-0601 FAX 03-5981-0602

E-mail: info@bioactivesjapan.com <http://www.bioactives.co.jp/>